

# 2019年度 事業報告

## ごあいさつ

2019年度の北海道いのちの電話の活動に対しまして、多くの企業・団体・個人の皆様をはじめ、北海道・札幌市からご支援、ご協力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。お陰様で昨年開局40周年記念事業も無事行うこともできました。今日に至るまでの長い道程、皆様からのご支援がなければ続けることができませんでした。あらためて深く感謝申し上げます。

昨年は187名の相談員で15,900件余の相談を受けました。2018、19年度は新聞、テレビなどで相談員減少の状況を大きく取り上げてくださった影響で、養成受講生が少し増え、登録相談員が187名となり、減少傾向に歯止めをかけることができました。しかし相談員の高齢化の傾向は依然としてあり、24時間体制維持のためにも、相談員の増加を願うばかりです。

いのちの電話の目的とする自殺予防への社会への取り組みを、昨年度も一昨年にひき続き、札幌市からの委託事業「ゲートキーパー研修」、若者の自殺予防、悩みを打ち明けることの大切さを呼びかける「学校への出前事業」、チカホでの「いのちミュージックデー」、自殺予防デー9月10日に札幌駅で「いのちの電話の電話番号入りのティッシュ配布」などを行いました。これらの活動にはサポーターズの方々が担い大活躍してくださっています。

今年は2月からの新型コロナ感染の影響で、公共交通機関の使用を避ける、大勢の人が集まることの自粛があり、電話相談活動の縮小、養成講座、研修講座の中止、またイベントなどの中止も余儀なくされる状況であります。しかしこの状況で受ける電話からコロナウイルス感染への不安、生活不安の深刻さもひしひしと感じ、いのちの電話の果たす役割の大きさを実感しています。何とかこの活動を続け、悩みを抱える方々への電話を受けとめ、また社会への発信も積極的に行っていきたいとの決意を強くしております。

皆様のより一層のご支援をお願いする次第です。

2020年6月

社会福祉法人 北海道いのちの電話 理事長 南 槇子

## ◆相談電話統計概略

2019年(1～12月)の相談電話件数は15,906件。前年比1,350件増加。1日当たり44件、自殺志向の割合は11.7%(対前年比1.1%減)。内容別では人生が25%で最も多く、次に精神の22%となっている。年代別では50代が27.8%、次に40代が26.4%となっている。(詳細2・3ページに別掲)

## ◆委員会報告

### 1. 研修委員会

委員長 佐々木敏明

2019年度は、40期生20名が加わり187名の登録相談員によってスタートした。依然として高齢化に伴う相談員の辞退は避けられず、24時間体制を維持するための相談員確保が最大の課題である。

各部の活動状況

#### (1) 養成研修部

第41期生は、後期養成講座を終了し12名が相談員として認定された。

第42期生は、12名が第1セッションを修了し、第2セッションに移行した。

#### (2) 継続研修部

グループ・スーパービジョン・全体研修を実施し、自主グループ活動を支援した。

#### (3) 研修担当者研修部

グループリーダー研修及びスーパーバイザー研修を実施した。

#### (4) 外部研修への派遣及び周知

電話相談員全国研修会（おかやま大会）に6人が参加した他、日本自殺予防シンポジウム、日本電話相談学会、自死遺族支援研修会に各1名派遣した。

#### (5) 研究調査部

相談電話統計及び分析をし（詳細別掲）、社会資源台帳の内容を精査し更新した。

また、旭川いのちの電話と初めて合同研修会を開催実施し、今後も継続開催する事とした。

## 2. 広報委員会

委員長 吉田 陸雄

広報誌を3回発行した。

136号（7月）「自死家族支援から自殺予防を考える」

137号（11月）「いのちの涙見えますか？きつといるよ、そつと話せる人」

40周年記念式典・厚労省補助事業“市民公開講座”（柳田邦男講師）を紹介

138号（3月）「自殺とメディア報道」

## 3. 事業推進委員会

委員長 牧 泰昌

今年度初となる「いのちの華コンサート」を7月12日に、9月7日には40周年記念式典をサポーターズの協力のもと実施した。また、9月10日の世界自殺予防デーでは、早朝から例年のJR札幌駅・恵庭駅に加え、苫小牧駅及び市役所において自殺予防啓発ティッシュの配布を終え、その後開催の「いのちミュージックデー（IMD）」では、約3,500の冊子を配布した。

## 4. 支援企画委員会

委員長 坪田 伸一

市民公開講座は講師に“柳田邦男氏”を迎え、「いのちの涙見えますか？きつといるよ、そつと話せる人」を演題に40周年記念行事に組み込み実施した。当日は相談員の応募に繋がるよう、来場者約500人に募集要項を配布した。また、テーブルショップを開店し売上金を法人収入に繰入れた。

## 5. 相談員会

①電話相談活動の円滑な推進とその環境作り ②相談員相互の研鑽 ③相談員の相互の親睦・交流 を目的に活動しておりますが、主なものとして4月には40期認定者20名を交えて「相談員交流会」を開催し75名の参加や情報交換の会報として「相談員だより」を7回発行した。相談員必修継続研修（187名）13グループの各代表で構成される世話人会を7回開催し、身近な問題などを話し合い、相談員会の代表、副代表が運営会議に参加して課題など共有し、相談員の円滑な活動になるよう推進した。

### ◆相談電話統計詳細

2019年（1～12月）の相談電話件数は15,906件。前年より1,350件増加し、男性7,242件、女性8,664件。1日当たり44件、自殺志向の割合は11.7%（対前年比1.1%減）で、男性795件、女性1,061件。

内容別では「保健・医療」が4,440件（28%）で最も多く、「人生」4,009件（25%）、「家族・家庭」2,763件（17%）となっており、「保健・医療」内の精神が3,427件（21.5%）で、20%を超えた。

年代別では50代が27.8%、40代が26.4%で、この二つの年代で半数以上を占めている。また、20代8%、10代2%と自殺率が高い若年層の割合が少ない。

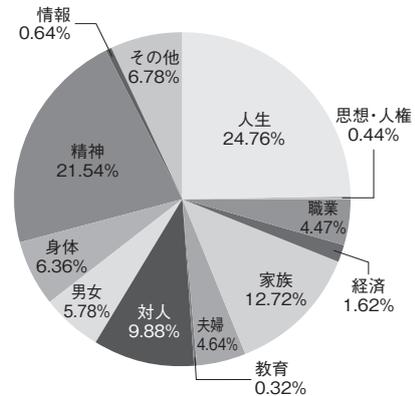
「フリーダイヤル自殺予防いのちの電話」の相談件数は362件で、内自殺志向が23.5%あり、通常電話の2倍以上である。自殺志向率は、11.7%と昨年より1.1%減少した。

## ◆相談電話統計・比較表とグラフ

相談を内容別、年代別、自殺志向別に前年との比較表とグラフで示した。

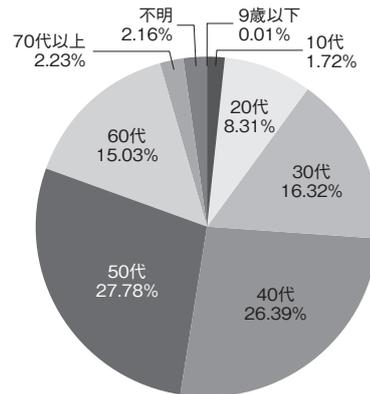
### ①内容別件数

	男	女	2019年 合計	2018年 合計
人 生	1,823	2,116	3,939	4,105
思 想・人 権	33	37	70	83
職 業	389	322	711	697
経 済	105	153	258	237
家 族	686	1,338	2,024	1,992
夫 婦	295	444	739	743
教 育	26	26	52	51
対 人	485	1,087	1,572	1,381
男 女	453	467	920	655
身 体	546	467	1,013	938
精 神	1,437	1,990	3,427	2,504
情 報	46	56	102	123
そ の 他	918	161	1,079	1,047
総 計	7,242	8,664	15,906	14,556



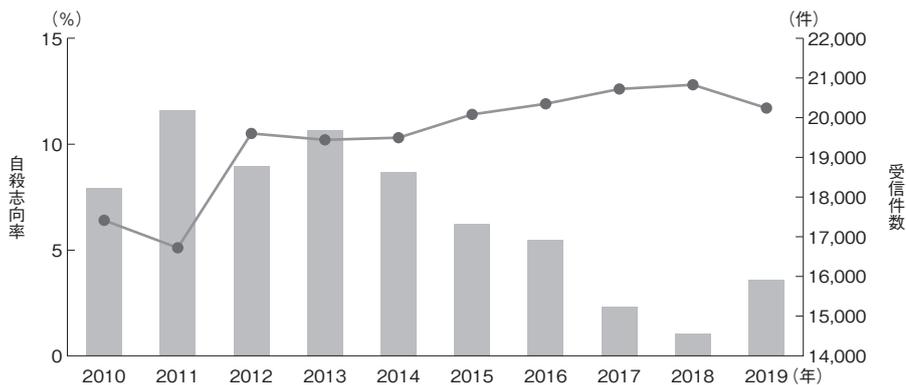
### ②年代別件数

	男	女	2019年 合計	2018年 合計
9歳以下	0	1	1	0
10代	219	56	275	313
20代	799	524	1,323	1,217
30代	1,394	1,202	2,596	2,472
40代	1,925	2,274	4,199	3,498
50代	1,734	2,686	4,420	4,090
60代	835	1,557	2,392	2,356
70代以上	128	227	355	340
不 明	208	137	345	270
総 計	7,242	8,664	15,906	14,556



### ③自殺志向件数

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
自殺志向件数	1,159	1,020	1,968	2,002	1,914	1,967	2,021	1,918	1,861	1,856
総受信件数	18,220	20,176	18,787	19,679	18,625	17,319	16,916	15,248	14,556	15,906
自殺志向率	6.4%	5.1%	10.5%	10.2%	10.3%	11.4%	11.9%	12.6%	12.8%	11.7%



# 2019年度 決算

## 貸借対照表

社会福祉法人 北海道いのちの電話

[税込] (単位:円)  
2020年3月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	442,795
現金	34,542	預り金	120,143
振替 口座	310,677	期末手当引当金	197,000
普通 預金	1,069,823	流動負債 計	759,938
現金・預金 計	1,415,042	<b>負債の部合計</b>	<b>759,938</b>
(その他流動資産)		<b>正味財産の部</b>	
前払 費用	82,200	<b>【基本金】</b>	
前払金	8,317	基本金	16,220,800
未収 入金	368,871	<b>【その他の積立金】</b>	
未収補助金	1,000,000	事業運営積立金	13,751,812
立替金	3,602,123	<b>正味財産の部合計</b>	<b>29,972,612</b>
その他流動資産 計	5,061,511		
流動資産合計	6,476,553		
<b>【固定資産】</b>			
(その他の固定資産)			
建物附属設備	321,492		
什器 備品	3,213,705		
定期預金	4,500,000		
(その他の固定資産) 合計	8,035,197		
(基本財産)			
電話加入権	220,800		
定期預金	16,000,000		
(基本財産) 合計	16,220,800		
固定資産合計	24,255,997		
<b>資産の部合計</b>	<b>30,732,550</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>30,732,550</b>

## 財産目録

社会福祉法人 北海道いのちの電話

2020年3月31日現在

資産・負債の内訳		金額	
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	現金手許有高	34,542	
普通預金	北海道信用金庫	6,200	
	北洋銀行本店 (171-7526)	662,620	
	北洋銀行本店 (023-8134)	137,350	
	北海道銀行	17,398	
	ゆうちょ銀行	242,994	
	北海道労働金庫	3,261	
振替口座	ゆうちょ銀行	310,677	
	現金・預金計		1,415,042
(その他流動資産)			
前払費用	ボランティア保険料	82,200	
未収金	道庁補助金他	368,871	
未収補助金	道庁補助金	1,000,000	
前払金	アマゾン	8,317	
立替金	札幌市 GK 研修事業他	3,602,123	
	その他流動資産		5,061,511
流動資産合計			6,476,553
2 固定資産			
(1) 基本財産			
電話加入権	231-4343、251-6464、219-3144、221-9095、231-0509、231-4344	220,800	
定期預金	北海道信用金庫 (旧札幌信用金庫)	10,000,000	
	ゆうちょ銀行	5,000,000	
	北洋銀行	1,000,000	
基本財産合計		16,220,800	
(2) その他の固定資産			
什器備品	電話モニター機器他	3,213,705	
建物附属設備	電話室防音設備工事、電話室床工事	321,492	
定期預金	北洋銀行	2,000,000	
	北海道労働金庫	2,500,000	
その他の固定資産合計		8,035,197	
固定資産合計			24,255,997
資産合計			30,732,550
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	札幌市 GK 講師源泉所得他	442,795	
預り金	講師源泉所得他	120,143	
期末手当引当金		197,000	
流動負債合計			759,938
負債の部合計			759,938
差引純財産			29,972,612

## 収支計算書

社会福祉法人 北海道いのちの電話

[税込] (単位:円)  
自2019年4月1日 至2020年3月31日

《経常収支の部》	
[経常収支の部]	
<b>【経常収入】</b>	
助成金	300,000
分配金	890,000
補助金	2,900,000
会費・寄付金収入	13,238,949
研修参加費	540,000
雑収入	64,955
受取利息	1,516
収益事業繰入	1,739,223
経常収入 計	19,674,643
<b>【相談事業費】</b>	
事業管理費	1,184,848
養成研修費	1,004,630
継続研修費	1,434,398
研究調査費	158,792
広報費	978,418
支援企画費	32,000
相談事業費 計	4,793,086
合計	4,793,086
<b>【センター管理費】</b>	
管理費	2,981,005
事務費	723,618
事業推進費	2,177,003
人件費	6,282,438
管理費 計	12,164,064
経常収支差額	2,717,493
[その他資金収支の部]	
<b>【その他資金収入】</b>	
その他資金収入 計	0
<b>【その他の支出】</b>	
連盟負担金	341,000
減価償却費	830,555
ゲートキーパー研修補助事業費	2,018
40周年記念事業費	658,763
当期収益金積立支出	885,157
<b>【その他資金支出】</b>	
<b>【その他の支出】 合計</b>	<b>2,717,493</b>
当期収支差額	0

## 2020年度 予算

単位：千円

収入の部	
収入合計	18,986
寄付金	13,437
補助金等	4,090
北海道	1,000
札幌市	1,900
共同募金会	890
助成金	300
事業収入	439
研修参加	400
受取利息他	39
収益事業繰入金	1,020
支出の部	
支出合計	18,986
相談事業	5,149
事業管理費	1,100
養成研修費	1,190
継続研修費	1,550
調査研究費	375
広報費	741
支援企画費	45
相談員会費	148
センター管理費	11,720
管理費	2,530
事務費	880
事業推進費	2,110
人件費	6,200
連盟分担金	350
減価償却費	1,065
収支差額	702

## 2020年度 事業計画

- 基本方針** 自殺防止を目的としたいのちの電話の基本理念を基盤に、電話相談活動の充実化を図るが、“新型コロナウイルス感染”の影響を踏まえた計画構築とする
- 研修委員会** 相談員の募集を中止とする。また、研修もコロナ対策を講じて実施する
- 事業推進委員会** コンサート事業で“いのち奏でるコンサート”は次年度に延期し、“いのちミュージックデー”は、規模を縮小し「クラウドファンディング」を立ち上げ実施する。9/10の周知活動は状況により可否を決定する
- 広報委員会** 年3回の広報誌発行による法人活動の周知
- 支援企画委員会** 市民公開講座は秋・冬の実施を目指し、状況により可否を決定する

### 《役員》

理事長	南 慎子							
常務理事	高杉 純二							
理事	池田 輝明	佐々木 敏明	島津 宏興	嶋津 博	坪田 伸一	牧 泰昌	宮崎 善昭	吉田 陸雄
監事	小野寺 満	中山 明						
評議員	池田 光幸	板垣 昭彦	伊藤 雅彦	今井 啓二	大町 信也	岡崎 大介	荒木 敏安	小谷 和雄
	今野 涉	榊原 綾子	返町 賢治	高橋 義人	奥山 徹	福迫 尚一郎	棒田 敬二	水野 匡勝
	森田 健児	中原 准一	米倉 美佐男					

### 寄付をお寄せくださった方々 (2019年4月～2020年3月)

### こころより感謝申し上げます

《団体》札幌市北区役所市民部総務企画課庶務課庶務係/いのちの電話・ドリーム/いのち奏でるコンサート/岩内幼稚園/公財札幌市中小企業共済センター/光星経済人会/札幌市手稲区役所・役職者会/社会福祉法人 札幌慈啓会/札幌市建設局・職員一同/札幌市子ども未来局・役職者会/札幌市職員共済組合/札幌市東区役所・役職者会/札幌市保健福祉局・役職者会/札幌市市民文化局地域振興部・区政課/札幌市役所総務局行政部/札幌市やよい会・ゴルフ部会/札幌市立高等学校・教職員組合/札幌市労働組合連合会/札幌電気工業協同組合(理事長 小野寺涼一)/司法書士ほしおさ駅前通事務所/税理士法人春野会計事務所/千歳栄光学園 千歳第2幼稚園/日本キリスト教団札幌中央教会/日本福音ルーテル函館教会・野の花の会/日本労働組合総連合会・北海道連合会/北中央信用組合/学校法人北星学園・法人課/北星学園女子中学・高等学校同窓会/北海道神社庁/北海道電気工業工業組合(理事長 小野寺涼一)/北海道労働者福祉協議会/北海道大学落語研究会 OB・OG会/北光幼稚園/南円山地区民児協議会/立正佼成会・札幌教会/日本福音ルーテル教会・札幌教会(婦人会)/稚内ひかり学園/おとなし眼科医院/平岸メンタルクリニック/平林メンタルクリニック/北海道精神神経科診療所協会/ほんわか会・前多恵美子/医法)荒木病院/医法)小野眼科医院/医法)こぶし植苗病院/医法)札幌西の峰病院/医法)五風会・さっぽろ香雪病院/医法)慈藻会・平松記念病院/医法)島崎外科胃腸科/医法)大島記念会・苫小牧緑ヶ丘病院/医法)勉仁会・中垣病院/医法)北仁会・旭山病院/医法)ライブフォレスト/札幌こころの森クリニック/医法)新琴似内科クリニック/医法)花岡神経クリニック/医法)ふるや内科/医法)倭会 ミネルバ病院/一財)さっぽろ健康スポーツ財団(総務課長 佐々木)/一財)札幌市職員福利厚生会・有志一同/一社)札幌市医師会/一社)日本のいのちの電話連盟/一社)北海道医師会/一社)北海道開発技術センター/学法)北海道キリスト教学園・麻生明星幼稚園/学法)天使学園/学法)藤学園・藤幼稚園/認定こども園・元江別わかば幼稚園/交洋不動産(株)/札幌第一興産(株)/佐藤水産(株)/泰伸データウェアハウス(株)/高砂熱学工業(株)札幌支店/中井建設(株)/日本アシスト(株)/北栄保険サービス(株)/北土建設(株)/幌村建設(株)/横山製粉(株)/ワコオ工業(株)/榊山組/大岩メタルワークス(株)/榊カツキ/榊興陽技建/榊さっぽろテレビ塔/榊敷島屋/榊昭和総業/榊セコマ/榊拓研/榊ドウデン/榊藤井工務店/榊ほくていホールディングス/榊北洋銀行・経営企画部/榊北海道アルバイト情報社/榊丸真・真木呉服店/榊まるいち/札幌独立キリスト教会/燈台の聖母・トラピスト修道院/殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会/聖心会・札幌修道院/天使の聖母・トラピスト修道院/日本聖公会・札幌キリスト教会婦人会/日本聖公会・札幌キリスト教会/カトリック・北11条教会/カトリック・北26条教会/カトリック・北広島教会/カトリック・月寒教会(バザー委員会)/カトリック・円山教会/日本キリスト教会・小樽シオン教会/日本キリスト教会・北広島山手教会/日本キリスト教会・札幌琴似教会/日本キリスト教会・札幌桑園教会/日本キリスト教会・札幌聖平教会(女性会)/日本キリスト教会・札幌寒寒教会/日本キリスト教会・札幌白石教会/日本キリスト教会・森林公園教会/(宗)日本キリスト教会・札幌北一条教会/日本キリスト教団・麻生教会(有志)/日本基督教団・北広島教会/日本キリスト教団・琴似中央通教会(婦人会)/日本キリスト教団・札幌教会/日本キリスト教団・月寒教会/日本キリスト教団・野幌教会/日本キリスト教団・函館教会/公益社団)全日本不動産協会北海道本部/公益社団)札幌中法人会/合同会社)小林英一ホールディングス/札幌市会計室・職員一同/札幌市まちづくり政策局政策企画部/札幌市西区役所・総務企画課(有志一同)/札幌市仏教連合会/覚英寺/観音寺/真宗興正派・昭念寺/真宗大谷派札幌別院/大念寺/徳生寺/本願寺・札幌別院/日蓮宗・妙典寺/(宗)顕本寺/南パディック

《個人》 青柳雅子/明田川洪志/朝倉美紀子/浅田英祺/東博行/東ミツエ/雨宮寿子/荒木千恵子/荒木貞一/荒木哲彦/新谷由紀子/在田則子/安藤育子/居上英二/生島典明/池田明穂/池田和彌/池田達夫/池田輝明/石井紀恵子/石井美雪/石上一美/石橋千里/泉雅子/和泉睦子/磯野岳臣/井手悟/伊藤榮子/伊東仁/伊藤まち子/伊藤義郎稲垣豊穂/稲志真/井上敬一/井原貴男/岩井雄三/岩城加代子/上田敏彦/上田正勝/上野輝佳/瓜田一郎/遠藤知恵子/遠藤優/大泉三千代/大蔵精蔵/大澤芙美子/大須賀夏/太田一男/大竹実/太田千代/大塚正子/大濱良代/岡崎大介/岡貞夫/岡島静子/尾形照夫/岡田寿/岡林律子/岡本かおり/岡本利絵子/小川光子/奥村道子/尾崎允英/小田島一典/小田嶋政子/小谷和雄/越智哲子/鬼丸美保子/小沼武・紘美/小野寺満/小野寺裕子/小野肇/小野道弘/小原幸子/角尾大和/角田今日子/寛石雄/影山隆之/片桐文子/片平美智子/片谷浩子/司教 勝谷太治/桂信雄/上遠野克/加藤洋子/加藤龍子/上遠野克/金森美子/金子千恵/金子禎子/狩野廣/可部谷宏二/神楚文典/川上貞子/川口宗美・夏代子/川尻榮子/川成多紀子/川原康子/川村徹也/川守田京子/北川誠一/國枝綾子/國島やよい/熊谷トキ/黒川輝世/黒島芳江/黒部和江/小池章之/小泉アヤ/合田功/古賀清敬/被相続人 小佐部房子-相続人・新田弘子/越野宣之/後藤孝子/後藤道/後藤美子/駒野ひかり/小山司/齊藤智子/齊藤光晴/齊藤泰史/斎藤雪子/酒井恵津子/酒井玲子/榊原綾子/阪島美/坂田英樹/坂本のり子/坂元由美/佐川節子/佐々木春代/佐々木洋子/笹崎雅江/佐藤正晴/佐藤昭彦/佐藤瑛子/佐藤慎一郎/佐藤千恵子/佐藤泰光/寒川ナミエ/澤勉/澤田道子/澤田好子/澤田隆一/塩田越波/品川久美子/篠本あき/柴田陽子/島津宏興/下平尾文子/下村笑子/進藤芳彦/末次邦雄/菅田洋子/菅原祐雄/杉本明/杉本拓/鈴木新一/鈴木眞一/鈴木直子/鈴木裕子/鈴木美恵子/鈴木靖子/鈴木陽子/須田美知子/瀬戸武/返町賢治・恵美子/大公一郎/高垣晶敬/高木きよみ/高橋ともえ/高橋和子/高橋清美/高橋賢治/高橋勉/高橋文子/高谷昌子/武田征勝/武田夕美子/竹谷宏一/田島安都子/多田英子/立石彰/藤沼豊/館美武弘/田中勇/田辺藤之助/田辺等/谷満江/田原尚子/玉田弘美/千葉勇/千葉悟/千葉保/千葉正昭/塚崎和義/塚田陽子/辻田恭子/恒川昌美/常松哲/津山雄亮/出口寿美枝/出村政治/出村保子/寺寿枝/遠山貞子/戸田輝夫/富村愛子/戸谷洋子/虎谷京子/永井和夫/長井茂子/中川久美子/中川洋子/長島節子/永田京子/中田茂子/中田千賀子/中西憲二/中野淑文/中原准一/中平桂子/中村昭子/中村健司/那須政子/浪田美智枝/南條道子/二階堂晃子/西田美代子/西素子/信太義弘/橋本武/長谷川大介・真紗子/幡江美智子/畠山征子/畠山悠子/波多野和子/濱田雅英/早川克正/林多美子/林恒子/早瀬龍宏/常陸禮子/平泉美智子/平原邦幸/平原紀子/廣瀬敏一/福浦忠雄/福迫尚一郎/福島康則/福田三行/藤仁仁子/藤田慶一/藤原芳信/舩越政明/古田勝栄/古山誠子/星昇/星野恭亮/堀雄一/梶村司/本間雄/本間フジ/本間雅彦/前田輝夫/前田典子/真駒内教会/間島幸雄/馬杉栄一/松尾みつ子/松平英明/松本妙子/間宮和代/三浦由佳/三浦敬一郎/三浦俊/三浦直也/三浦嘉子/水城義幸/水野匡勝/水野さつき/三戸部直美/南嘉興子/南千晶/南禎子/南善巳/藁島雅登・礼子/宮崎京子/宮崎善昭/宮本吉連/向井隆/村井俊朗/森熊治郎・眞琴/森田健児/森林耕二/森谷梨/保田桂子/八幡敬一/山口久美子/山田恭子/山中真義/山本伸夫/山本二枝/横山末雄/吉江昌彦/吉川陽子/吉田和俊/吉田桃代/吉田洋子/吉中朋子/吉野ちえみ/吉見紫乃/吉見溶子/義村小夜子/吉山八郎/吉山みさ子/鷺頭恭子/和田一仁/渡辺健生/渡辺信英/札幌市議会自民党・市民会議控室

《募金箱》 大和リゾート(株)ロイトン札幌/ホテルやまちレストラン・エル/ホテルやまちレストラン・青山/雅屋ベイグル

《助成金》 北海道共同募金会/北海道新聞社会福祉振興基金/北海道信用金庫ひまわり財団

《コンサート事業広告協賛企業及び団体》 (株)夕鶴/フルテック(株)/北海道精神科病院協会/札幌ヤクルト販売(株)/札幌ロータリークラブ/札幌南ロータリークラブ/北都交通(株)/日本労働組合総連合会 北海道連合会/札幌ライラックライオンズクラブ/札幌もいわライオンズクラブ/(株)梅内工業/北海道労働金庫/一財)札幌市環境事業公社/(株)青葉/(株)丸竹竹田組/地崎商事(株)/(株)札幌振興公社/オノデン(株)/(株)札幌ドーム/(株)福地建築/(株)アリガプランニング/ダイニチキャピタル&ホープ(株)/道路工業(株)/島津電設(株)/(株)公益社/学校法人北星学園/拓北電業(株)/丸大大金畜産(株)/フジ交通(株)/北海道エネルギー(株)/社福)エムアール会/社福)大友恵愛会/岩田地崎建設(株)/(株)伊藤塗工部/札幌日本大学学園/医法)愛歯会船本歯科クリニック/(株)バイタル/日美装建(株)/松下自工(株)/訪問介護まごのて円山/札幌市老人福祉施設協議会/(株)カネダイ大橋牧場/伊藤組土建(株)/大和ハウス工業(株)/札幌施設管理(株)/旧北海道いのちの電話後援会/(株)井上技研/ムトウ建設工業(株)/札幌駅前通まちづくり(株)/鈴木久名建設(株)/岡本食品(株)/STH札幌しんたく不動産(株)/西増建設(株)/一財)さっぽろ健康スポーツ財団/(株)札幌都市開発公社/一財)札幌市下水道資源公社/(株)札幌副都心開発公社/一財)さっぽろ水道サービス協会/公財)北海道結核予防会/札幌日信電子(株)/新太平洋建設(株)/(株)アサヒファミリア北海道支店/(株)創建社/木幡周一

《コンサート事業協賛企業》 (株)I-PRO/北海道郵便送達(株)/(株)北海道アルバイト情報社

《コンサート事業助成金》 公財)大友福祉振興財団



## 社会福祉法人 北海道いのちの電話

<https://www.inochi-tel.com/>

発行日 2020年7月

発行所 社会福祉法人 北海道いのちの電話

〒060-8693 札幌市中央郵便局私書箱 107

事務局 TEL.011-251-6464 FAX.011-221-9095

印刷 株式会社アイワード

 この報告書は共同募金の配分金で作りました。

2020.7.2.000